

に収入の増収を賜ふれば該法案には七年八月
ノ早業に繋がるべしと云々は到底満足より良き
生活をして行くも出来ぬものである斯くして憲政會
は民衆を欺く無産階級を欺く云々は現在
憲政會の爲めには再び世に於ける世事が去来
のありあるに徒らに民衆生活を圧迫するのみ
のあり云々は國民生活程度を解決せんとす
る時に非ざり先きに善選の科の貴族院
の改革を計り然して民衆生活程度の向上
を圖らなければならぬのである然るに憲政會は民
衆生活を脅威し労働階級の生活を奪
取せんとせ居るものがある治業維持法案は云々

無産階級には何等の必要のものがある斯かる悪
制度は國體を毒化せんとするものであるが現在
の杯、憲政會には權を奪取し置くべきは
出来ぬのである現在の在り富川町の如きは勞
働者は働くに任事なく傭人に成り不事に出
来ん焼草生活に當る秋の王子町に於ても其
其の通りである彼等はより多き官憲に護
られ自己の安全の計を爲し居るに當り
あるものは云々の爲めに諸君と憲政會を
駆逐せぬばならず諸君等は秋の政内閣を
倒さなければならぬのである政治はより以上生活を
民衆に安全せよと云々のが早業である云々無産階